



平成 27 年 10 月 30 日

各 位

上場会社名 新光商事株式会社
代表者 代表取締役社長 小川 達哉
(コード番号 8141)
問合せ責任者 取締役 正木 輝
(TEL 03-6361-8111)

業績予想の修正ならびに配当に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 5 月 14 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成 28 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 27 年 4 月 1 日～28 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	135,000	3,500	3,500	2,000	84.32
今回修正予想 (B)	123,000	2,400	2,400	1,450	61.13
増減額 (B-A)	△12,000	△1,100	△1,100	△550	
増減率 (%)	△8.9	△31.4	△31.4	△27.5	
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期第 2 四半期)	145,704	4,272	4,155	2,474	104.34

修正の理由

当第 2 四半期連結累計期間におきましては、自動車電装関連が北米や ASEAN 向けを中心に好調に推移したものの遊戯機器業界の予想以上の不況により、大きく売上および当期純利益が減少しました。

第 3 四半期以降についても、自動車電装関連は海外向けを中心に堅調に推移すると予想いたしますが、中国・新興国による設備投資鈍化の影響を受け、通信関連、産業機器関連は不透明な状況が続くと予想しております。更に遊戯機器業界の立ち直りについては今暫く時間がかかると見ており、リユース・リサイクル率は更に増加し、売上絶対額の大幅な減少が続くと予想されます。

以上により通期の業績予測が売上、利益ともに前回発表予想を下回る見通しとなりましたので、上記の通り修正いたします。

● 配当異動の有無について

当社は、経営基盤強化のための全てのステークホルダーへの配慮を実施すると共に、株主に対する利益還元を重視し、中長期的に安定した配当継続を目指しております。(配当性向は 50% を基本としております。) 従いまして上記業績予想につきましては修正をいたしましたが、第 2 四半期の配当は期初発表通りの 1 株当たり 20 円とし、期末配当予想についても現状のところ予想の修正は行いません。尚、本日発表

の自社株購入を始めとして可能な財務戦略についても、引き続き機動的に展開をしてゆく所存であります。

(注) 本資料の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が合理的に判断した予想であり、実際の業績は様々な要素により変動する可能性があります。

以上